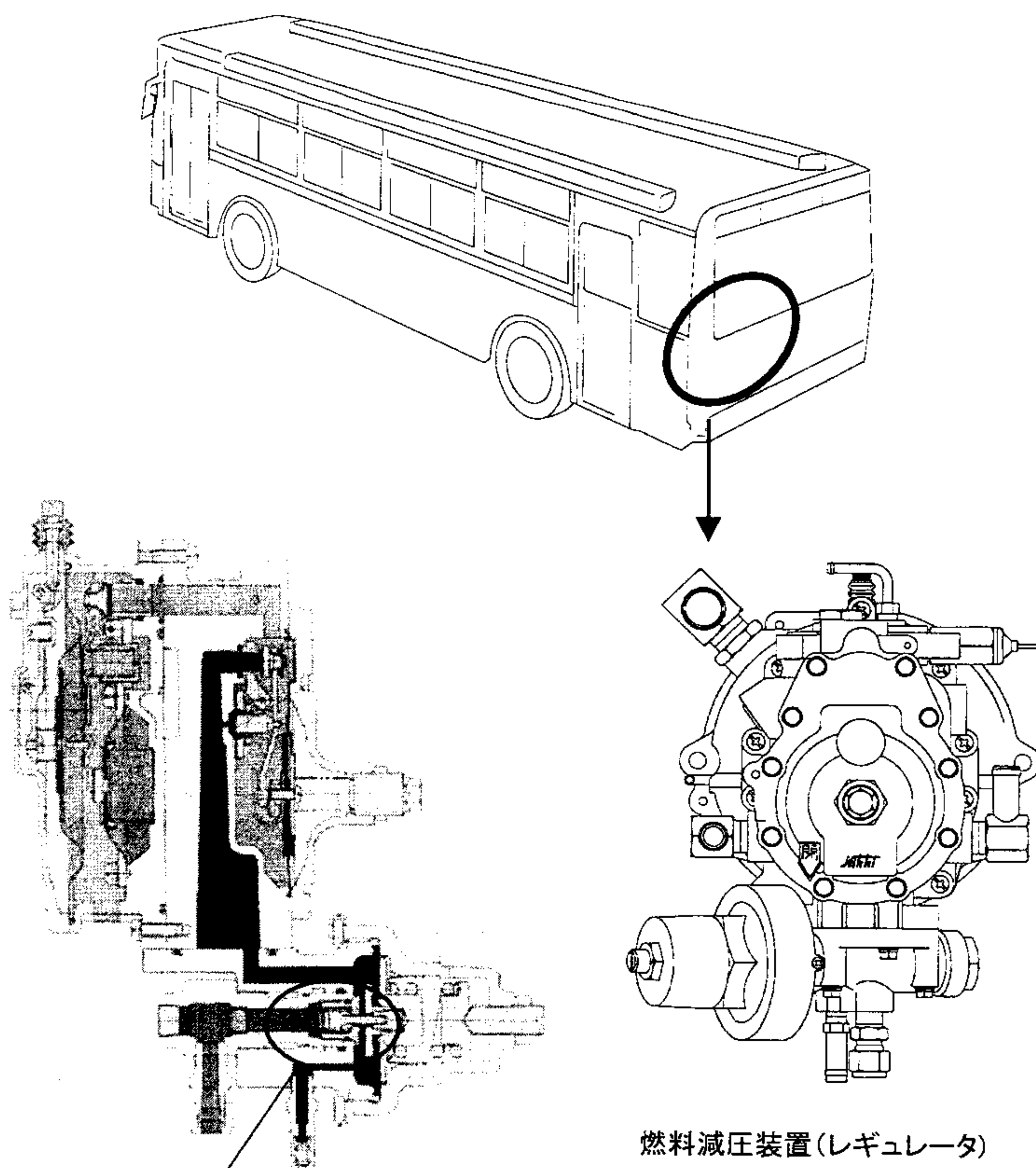


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

圧縮天然ガス車の燃料減圧装置(レギュレータ)において、高圧側減圧器内部のバルブシート部の寸法およびオーリングの硬度が不適切なため、当該オーリングが変形又は破損することがある。そのため、燃料ガスが高圧のまま低圧側減圧器に流出し、安全弁から外部に漏れるおそれがある。

改善の内容： 全車両、燃料減圧装置を点検し、対象のものは高圧側減圧器を対策品に交換する。

識別： 燃料減圧装置に黄色ペイントを塗布する。